

森づくり サポーターニュース

びわこ地球市民の森

Vol.81

令和4年6月30日号

びわこ地球市民の森(森づくりセンター) 〒524-0102 滋賀県守山市水保町2727
TEL:077-585-6333 FAX:077-585-6312
biwako@moridukuri.info https://www.moridukuri.info

より豊かな生態系の森を目指して(1)

昨夏の大雨で、出会いのゾーンと里の森ゾーンの間に造られた国道477号バイパスが堰になり、公園外に水が溢れ出ました。バイパスのボックスカルバートの幅が狭かったという直接原因がありましたが、流れに手を加える方法で、里の森・ふれあいゾーン間の市道下に1本増管し3本のコルゲート管を1m程低く敷設して、現在その上流・下流を浚渫し水路を深くしています。

今年度から、本公園は新しい指定管理者になりました。募集要項の中に、開園20周年記念で私たちが県に設置を希望した親水空間の「池、滝、流れ(里の森ゾーン)」がありました。応募では、その他に出会いのゾーンに2つ目の井戸を掘り、この間に既存と合わせて3つのポンプで水を流すことになりました。水量を増やそうということです。

この公園の水路は川ではありません。水害防止用の水路で、上流からの水田の不要水や湧き水、雨水を近隣地域に溢れ出ないようにして、下流に流す目的で新たに造られたものです。本公園は長さ3.2kmで高低差は4mです。この工事により、浚渫をしない下流のつどい・ふるさとゾーンでの滞留状況がどうなるかの注意も必要です。

里の森ゾーンの水路は、全体に今より水底が1m程下がります。これまでに比べて水量が多く、多少水流が速くなると思います。朝1番に、ゴミ拾いをしながらその場所を観察していますが、変化をなかなか想像できません。

出会いのゾーンでは水の変化後の生態系が、里の森・ふれあいゾーンは、浚渫も合わせた水系の変化後の生態系が注目されます。ふれあいゾーンではほぼ浚渫が終わりました。里の森ゾーンでは、浚渫前の水辺でヨシの生長を待ってられないよと言うように、オオヨシキリが鳴き始めました。ヨシの他にカヤツリグサやミゾソバ、タコノアシ等の植物も目立ち始めました。浚渫が始まるとそれらは一旦取り払われます。オオヨシキリにとっては災難です。浚渫後どのぐらいの期間で水辺の自然が復元するかわかりませんが、日々観察をしながら、自然の復元力に期待したいと思います。

里の森ゾーン・ふれあいゾーン間の市道下にできた3本のコルゲート管と水路周辺



里の森ゾーン第3橋から出会いのゾーン方面(南)を望む(水路は滞留しながらゆっくり流れている。)

